

## 癌化学療法名 前立腺癌 カバジタキセル+プレドニゾン併用療法

実施部署	外来・入院	1クール日数	21day	未承認
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	カバジタキセル: ジェブタナ	25mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
2	プレドニゾン錠	10mg	分2 朝昼食後	連日内服
3	ジーラスタ皮下注3.6mg	3.6mg	皮下注	day3
コメント	過敏反応発現を軽減させるため下記を前投薬する。抗ヒスタミン剤(レスタミン錠30mg)、ステロイド(デキサメタゾン6.6mg1V)、H2受容体拮抗剤(ファモチジン注20mg1V)			
	カバジタキセルの溶解液にエタノールが含まれているため、アルコール禁忌の患者は禁忌			
	カバジタキセルは、0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを使用する。			
	プレドニゾンを連日服用すること			
	発熱性好中球減少症(FN)の管理が重要(ジェブタナ発現頻度;54.5%)→FN予防のため、day3にG-CSA製剤 ジーラスタ皮下注3.6mg1筒投与(化学療法後24~72時間以内の投与が望ましい)			
初回投与基準;好中球数2000/μm <sup>3</sup> 未満、血小板<10万/L、ヘモグロビン<9.0g/dL、クレアチニン>1.5mg/dL				

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① グラニセトロンバック1mg+デキサメタゾン6.6mg (①と一緒にファモチジン注20mg1V投与+レスタミン錠10mg3錠内服)	div	30分
	② 生食50mL	フラッシュ	
	③ ジェブタナ注射用25mg/m <sup>2</sup> +生食 250mL	div	60分
	④ 生食50mL	フラッシュ	
連日	プレドニゾン錠10mg/day	内服	朝昼食後内服
day3	ジーラスタ皮下注3.6mg	皮下注	